誰もがいきいきと活躍できる職場（育児介護・男性育休・女性管理職）

私たちは、人生のあらゆるステージで、自分らしい働き方を大切にしながら、キャリアアップを目指せる環境を整えています。

ライフイベントに左右されないキャリア形成

育児介護休業制度

原信・ナルスでは、従業員向けに「出産・育児休業制度説明会」を開催することで、同制度の取得を促進しています。制度説明のほかに、育児休業を経て復帰した社員による体験談発表を行っています。出産時の体験や育児中の悩み、工夫、復帰後の仕事・育児両立のコツなど、経験者だからこそ話せる内容が毎回好評です。また、介護休暇と介護休業制度があり、必要な方に利用されています。

くるみん、ハッピー・パートナー、群馬いきいきカンパニー

原信・ナルスでは、子育てサポート企業「くるみん」認定および、新潟県で女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組める「ハッピー・パートナー企業」に認定されています。群馬県では、育児・介護と仕事の両立、職場における女性の活躍推進、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進などに取り組む企業を「群馬いきいきカンパニー」として認定しています。フレッセイでは、特に優れた取り組みを行う企業に与えられるゴールド認証を取得し、すべての従業員が働きやすい環境づくりを推進しています。

くるみんマーク

新潟県 ハッピー・パートナー企業

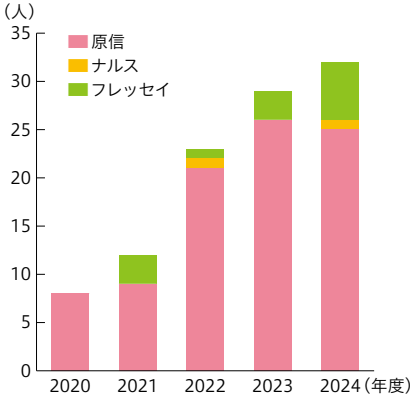
群馬県 ベーシック認証マーク

群馬県 ゴールド認証マーク

男性の育児休業制度取得推進

男性の育児休業は、原信ナルスで2023年度83.9%、2024年度92.9%と多くの従業員から利用されています。休業取得者はそれぞれ取得の期間やタイミングも異なりますが、「初めての出産、子育てに不安が多いので、夫婦で協力して赤ちゃんを迎えたい」「復帰する妻が仕事に専念できるようサポートしたい」と、かけがえのない時間をご家族と過ごしています。従業員の育児経験は、お店づくり、商品づくりなどにも反映されます。

男性の育休取得者数



両立支援コーディネーターの配置

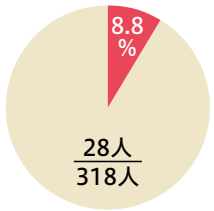
原信・ナルスでは2023年度より人事教育部に両立支援コーディネーターを新たに配置しました。仕事と育児・介護・病気の両立をより円滑に進めるため、会社制度の説明や社員と地域社会や公的サポートとの連携など休職中のサポートや復職支援をコーディネートして、キャリア継続を支援します。

キャリアアップを望む女性の管理職登用

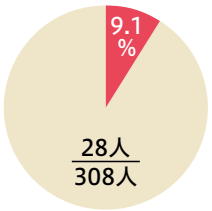
スーパーマーケットは従業員の7割以上が女性であるため、作業環境や機器を整えることで、性別の違いで「できる」「できない」仕事がないように配慮しています。また、基本方針としてすべての教育プログラムや評価において男女共通の機会を提供しキャリア形成へのチャレンジを支援しています。

当社では女性管理職の拡充に向けてキャリアモデルの開発を進めています。2024年度末の女性管理職人数は、原信、ナルス、フレッセイで合計28人です。

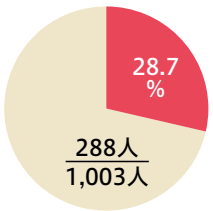
管理職※1における女性の比率（グループ全体）



管理職※1における女性の比率（スーパーマーケット事業）



チーフ※2における女性の比率（全体）



※1 管理職：部長、室長、センター長、店長、チーフバイヤー、マネジャー（含エリアマネジャー）
※2 チーフ：店舗、本部のチーフ（主任）相当

レギュラー社員への区分変更

当社では、年に1回行われる区分変更試験を受験し合格することで、パートナー社員などからレギュラー社員（正社員）へ区分変更する制度があります。

技能を身につけながら、雇用区分のステップアップの機会を提供することで挑戦する従業員を応援します。

2024年度は原信・ナルスでは2人、フレッセイでは3人が区分変更試験に合格しました。

誰もがいきいきと活躍できる職場（外国籍・シニア・障がい者・転職）

私たちは、多様なバックグラウンドを持つ従業員が、それぞれの強みを活かし、自分らしく力を発揮できる職場環境を整えています。

多様な人材の活躍

外国籍社員・技能実習生の活躍

従業員の採用にあたり国籍や出身地、性別に関係なく、その人の持っている能力と人間性で採否を決定し、幅広い人材を受け入れています。現在技術・人文知識・国際業務の在留資格を持つレギュラー社員10名、フレッセイでは3名の外国籍社員が勤務しています。

また店舗や物流センター、食品製造工場などでは永住者や日本人配偶者などの在留資格のパートナー社員が127人就労しています。

TOPIC

原信は2024年11月から初めて、店舗における特定技能人材の雇用を開始しました。

現在、ベトナム人の特定技能人材10名が水産部門と惣菜部門の食品製造業務を行っています。毎月研修を行い、作業の習得状況を確認しています。

また祖国を離れ、日本で活躍する皆さんの生活支援と同期交流を目的に、毎月ミーティングも行っています。公共交通機関の使い方や日本文化の体験などもしています。

シニア人材（高齢者）の活躍

年齢を感じさせないシニア人材

労働力の確保、技術とノウハウ長期活用の観点からレギュラー社員、パートナー社員ともに定年後再雇用により、70歳まで継続勤務できるように雇用上限を引き上げています。

また、原信とナルスでは安心して長く働き続けていただくために、セカンドライフセミナーを定期的に開催しています。定年後再雇用制度や働き方などのセカンドキャリアに関することに加え、年金などのマネープランについて説明しています。

60歳以上の従業員　原信・ナルス：パートナー1,734人／フレッセイ：パートナー415人

障がい者雇用の推進と安定就労

当社グループでは、障がいのある方も就労を通じて誇りを持ち、自立した生活を送ることができるよう、障がい者雇用に努めています。すべての事業所が物心両面での雇用環境整備を継続的・計画的に進めたことにより、雇用率は全事業会社において法定雇用率の2.5%以上となっています。

障がい者雇用率（%）

原　　信	2.7
ナ　ル　ス	4.5
ロ ー リ ー	3.4
アイテック	3.4
高 速 印 刷	2.8
フレッセイ	2.6

2025年3月末現在

転職からのチャレンジ

当社では既に社会人経験のある人の中途採用を積極的にすすめています。原信ナルスグループでは2024年度34人が当社へ転職しました。

TOPIC

高度な専門分野を持った人を招き入れるスカウト採用

新規事業、新しい取り組み、また組織の強化を行うという場合には、時として高度な専門知識や経験が必要となります。その専門家を育成するのに長い年月が必要なため即戦力としてその必要とされる知識や経験を既に持っている人を仲間に迎えようというのが、このスカウト採用です。

誰もが働きやすい職場（身だしなみ基準・有休取得・奨学金返済・不就労制度・多目的ホール）

私たちは、多様な価値観やライフスタイルを尊重し、一人ひとりが自分らしく、安心して働ける職場環境づくりを進めています。

選ばれ、働き続けたい職場環境の整備

身だしなみ基準の変更

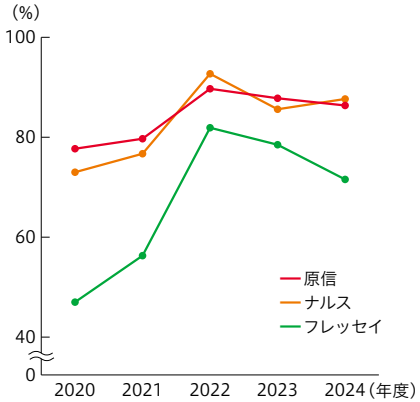
社会環境の変化に合わせ、多くの外国籍従業員もいることから多様性（ダイバーシティ）の推進や個性を尊重し、従業員一人ひとりが、自分らしくイキイキと働き、活躍できるような職場環境を整備するため、お客様に威圧感、恐怖感、だらしなさを感じさせないことを前提に身だしなみ基準を変更しました。自分らしさを表現できることで自由な発想を生み、そこに自然と笑顔もあふれ、今まで以上に何でも言い合える職場を目指します。

有給休暇取得推進

社内定例会議の開催頻度の見直し、人員不足店舗への応援体制構築、定期的な連休の取得推進など、有給休暇の取得しやすい環境の整備に取り組むことで、有給休暇取得率は年々向上しています。

原信・ナルスでは「半日有給休暇制度」の導入、フレッセイでは連休・有給取得のパターンも増やし、年に4回、3連休以上の取得ができるようになりました。これからも有給休暇を取得しやすい環境づくりに向けて取り組んでまいります。

有給休暇取得率



奨学金返済支援制度

奨学金の返済が従業員にとって負担とならず、生活の充実と、業務に集中できる環境を整えるため、2024年4月から奨学金返済支援制度を導入いたしました。

一定の条件を満たした従業員に対し、奨学金の返済額実費を支給することで支援しています。現在135人の従業員が制度を利用しています。（支援額は規程により上限あり。）

不就労制度

就業時間内に1日最大2時間まで就労を離れることを許可する不就労制度を導入いたしました。これにより、就労の合間に、通院、子供の学校行事への参加、役所の手続き、リフレッシュのための運動などが可能となり、より従業員が柔軟に働きやすい環境となりました。

多目的ホールでの健康イベント開催

本社移転に伴い、多目的ホールが新設されました。運動ができる十分なスペースにランニングマシン、フィットネスバイクといったフィットネスマシンや、ボルダリングウォールが設置され、出勤前や、昼食後の休憩時間、退勤後などに多くの従業員が利用しています。各種イベントも企画し、運動をする機会のなかった従業員でも気軽に運動を始めるきっかけづくりになっています。

多目的ホール

〈フィットネス体験〉

専門のトレーナーを迎えてのフィットネス体験を月2回程度実施しています。ヨガ、ピラティス、姿勢改善ストレッチ、ボディシェイプ、キックボクシングといった内容で毎回大変好評です。

〈チーム対抗運動イベント〉

3人1組で多目的ホールで運動した消費カロリーの合計を競うイベントを年に4回程開催しています。部署の枠を超えたコミュニケーションが自然と生まれ、楽しみながら優勝を競っています。優勝チームには社長から表彰があります。

誰もが働きやすい職場（健康経営・カスハラ対応・通報相談・フェムケア）

私たちは、誰もが安心して働ける職場づくりを実現するため、健康経営の推進を通じて、全ての従業員がイキイキと働ける職場を整えています。

選ばれ、働き続けたい職場環境の整備

健康経営優良法人認定

原信・ナルスおよびアイテックは、経済産業省が進めている健康経営優良法人認定制度において、健康経営優良法人として認定されました。

原信・ナルスは4年連続、アイテックは2年連続の認定となります。

2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

メンタルヘルスケア体制

体だけでなく、心も健康でいられるよう様々な取り組みを行っています。

①メンタルヘルプ相談窓口の設置

②メンタルケア教育、店長に向けた従業員対応の勉強会

③カウンセリングの実施

産業保健室

アクシアル本社の移転に伴い、産業保健室・休養室・保健面談室を新設しました。産業保健室には保健師が常駐し、従業員の健康相談や仕事と病気などの両立の悩みなどにも相談に応じています。

産業保健室

カスタマーハラスメントへの対応

近年、カスタマーハラスメントに対する社会的関心が高まり、政府や関係機関による法整備やガイドラインの策定が進められています。

当社ではこうした社会的動向を重要な課題と捉え、従業員の心身の健康と職場の安全・安心を守るため、カスタマーハラスメントに関する社内方針の明文化や相談・対応体制の整備に向けた検討を進めています。

通報・相談窓口

全従業員が正しく理解できるようにeラーニングを活用したハラスメント研修を開始しました。

また、当社グループでは、従業員からの各種相談・指摘等について、従業員が直接通報できる内部通報窓口を開設しています。窓口は内部（各社労働組合・労務企画室）、外部（顧問弁護士）に設置し、関連部署と連携しながら働きやすい職場環境の整備に努めています。

フェムケア教育

女性の心と体を学ぶことを目的に、各階層別に勉強会を開催しました。その中で、生理、更年期、不妊治療について重点を当て、当事者が知識を深めることと同時に、周りの従業員が理解し思いやりの心で接することで、休みを取りやすく、働きやすい職場環境に繋がることを目指します。

生理用品

女性特有の健康支援（フェムケア）の一環として、必要な時に生理用品の準備がない状況の女性従業員の不安・ストレスを軽減し、安心して働ける職場環境を整備するために、アクシアルリテイリンググループ全事業所の女性トイレに生理用品が設置されました。

一人ひとりが主体的にキャリアを描ける職場（人材育成・スペシャリスト）

私たちは、従業員が主体的にキャリアを築き、専門性を深めるとともに、常に新たな価値を生み出す人材の育成を推進しています。

イノベーションを創造し続けられるスペシャリスト集団づくり

当社グループにとって人材は企業価値創造の中核のひとつです。人材の力を最大化させ、自ら変革を起こし、新たなイノベーションを創造し続けられるスペシャリスト（専門家）集団を形成することで、企業価値の向上につなげていく人的資本経営を推進しています。「専門性の追求」「多様性の確保」「成長の実感」を掲げ個人の成長による企業価値創造を目指しています。

人材育成方針

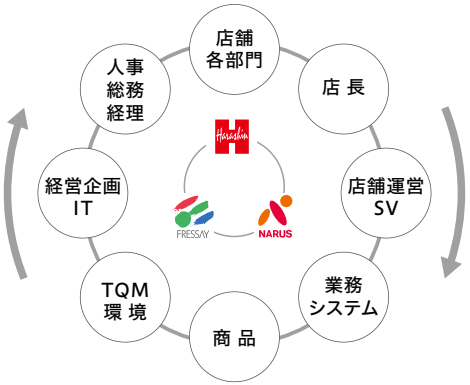
スーパーマーケットにおけるチェーンストア経営システムの基幹業務に必要な人材を育成します。そのために、チェーンストア理論に基づいた教育・訓練プログラムを編成し、チェーンストア経営の分業を担い、数値責任を果たすスペシャリストの人材を確保します。

スペシャリストの育成の教育訓練体系

当社の教育訓練体系に基づきマネジメントの基礎段階までは社内の共通カリキュラムを実施しています。また、一定条件を充足した社員を対象に経営幹部候補として必要な知識技能を習得するために、複数の社外セミナーや海外視察に派遣しています。当社グループでは、様々な職種にチャレンジすることが可能です。自身の経験を活かし、将来的には各分野のプロである「スペシャリスト」として活躍できる人材を育成することを目指しています。

ジョブローテーション

当社グループでは、定期的に様々な業務への異動を繰り返していく「配転教育」を行っています。ジョブローテーションをすることで、小売業としての分業を担う知見を広げ、新たな能力と適性を発見していき、数値責任を果たすスペシャリストを育成します。



階層別教育（様々な学びの場）

アクシアル リテイリングでは階層別に体系的に研修を行っています、新しい職位で必要な知識、管理能力を身に付ける研修などが入社時から管理職まで段階的に設けられています。

入社時基礎研修ステップアップ研修

マネジメント基礎研修

①入社時基礎研修・ステップアップ研修　②チーフ基礎研修
③新任店長研修　④マネジメント基礎研修

訓練センターを活用した技術訓練

店舗のバックルームと同じ設備をもつ訓練センターが3拠点あり、トレーナーから集中的に技術指導を行っています。2024年度は年間100件以上の研修会を実施しました。

また当社ではお客様にご満足いただける売場・商品をご提供するために、社員の技術レベル向上のため「技能検定制度」（初級・中級・上級）を導入し、全社員が技術力を習得するための訓練を行い、スキル向上に努めています。

技術の習得

アイデア発想道場

独創的でイノベーティブな発想を習得するために、長岡技術科学大学アイデア開発道場長改田哲也教授を講師に招き、中堅幹部を対象にした半年間の研修コースを実施しています。

グループディスカッション

自由な発想で語らう

一人ひとりが主体的にキャリアを描ける職場（アメリカ視察・スペシャリスト試験）

私たちは、従業員が自身のキャリアを主体的に描き、専門性を高めながら成長できる環境を提供しています。
多様な学びと挑戦の機会を通じ、個々のスキルアップを支援しています。

イノベーションを想像し続けられるスペシャリスト集団づくり

アメリカ視察

当社ではチェーンストアづくりの方向性やフォーマット趨勢の調査のため定期的に流通先進国であるアメリカ視察を行っています。

ナゲットマーケット様にて

トレーダー・ジョーズ様にて

デザイン基礎講座

2024年6月長岡造形大学 吉川賢一郎准教授を講師に、「デザイン基礎講座」を開始しました。デザインの基礎知識を学び、お客様に「伝える技術」を習得することで商品パッケージやPOP、パンフレット等でお客様に「おいしさ」や「特長」を伝える技術の育成をすすめています。

デザイン基礎講座

スペシャリスト試験制度

グループビジョン実現に向けて、さらなるマスメリット創出するため、現状の職位に加え、本格的なチェーンストア分業体制の強化と人材の育成が必要です。そのチェーンストア機能を分業できる専門家である「スペシャリスト」を育成する登竜門として「スペシャリスト認定試験」を新設しました。筆記試験、オムライス検定、レポート、面接の4科目の試験です。

TOPIC

スペシャリスト認定試験の実技としてカゴメ（株）様監修のオムライス検定を導入。目的は、一品一品丁寧においしくつくることの大切さを知り、商品づくりの奥深さを体験し、食への関心を高めることです。検定を始めるにあたり、社内5名がカゴメ（株）様のオムライス検定を受験し「オムライスアンバサダー」資格を取得しました。

美食の旅支援制度

「美食の旅」支援制度は、国内・海外問わず、休日を利用しておいしい食に触れる旅に出かけ、おいしいものを食べ、美食体験レポートを提出すれば、飲食代の一部を補助する制度です。

おいしい商品を開発するため、様々な食に触れ、「おいしい」と言われるものを実際に味わってみることが重要であることから、支援制度をスタートしました。

公的資格の取得支援

当社では社内推奨資格を定め、資格の取得を推進し、従業員自身のスキル向上や能力開発に努めています。全部署共通の知識はもちろん、部署特有の知識や技術を得ることで、スペシャリストに必要な専門的な知識習得につながっています。

衛生管理者、酒類販売管理者、食品衛生責任者、防火管理者、簿記など店舗運営に必要な資格のほか、色彩士など当社グループらしさを実現するのに役立つ資格の取得も推奨しています。

また、グループ会社のアイテックでは、情報処理安全確保支援士試験、ネットワークスペシャリスト試験、AWS認定試験合格者もおります。

品質管理検定合格者	366人
色彩士検定合格者	322人
基本情報技術者合格者	31人
応用情報技術者合格者	9人
ITパスポート合格者	10人

※2025年3月末現在。原信、ナルス、フレッセイ、アイテックの合算数値。

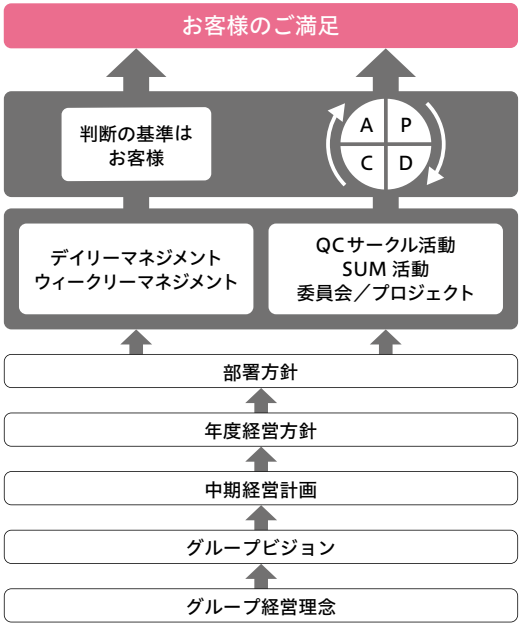
TQMは経営の根幹

アクシアル リテイリンググループではTQM（Total Quality Management：総合的品質管理）を「お客様のご満足を目的とした全員参加の組織的継続的な経営活動」と定義し、経営の根幹に据えてあらゆる品質の向上に取り組んでいます。

改善と維持

TQMの活動は良い状態を保つ維持活動とさらに良くしていく改善活動の両輪で成り立っています。

TQMの活動の中核をなす改善活動は、同じ職場（部門）の人たちがチームを編成して取り組むQCサークル活動と、店長や部・室長、バイヤーなど専門担当が自らの分野で主体となって取り組むSUM活動（SUM：Service UpのためのManagement活動の略称 アクシアル独自の用語）の2つがあります。どちらの活動も年度方針に紐づく重点目標を達成できるようテーマを選定して活動します。



また、良い状態を保つための維持活動は、実施項目を定めて日々管理するデイリーマネジメント、週単位で管理するウィークリーマネジメント、さらに月・四半期・年単位で管理します。

改善活動と維持活動、どちらもPDCAを回すことで継続的に質の向上につなげています。

TOPIC

QCサークル石川 馨 賞奨励賞
原信 篠ノ井東店 ベーカリー部門「サマースノーサークル」
テーマ：しっとりあんブレッドの不良個数削減

2024年12月に、QCサークル石川馨賞授賞式が沖縄で開催され、「QCサークル石川 馨 賞奨励賞」を受賞しました。QCサークル石川馨賞を含めて、当グループで9回目の受賞となります。

「石川 馨 賞奨励賞」の盾

教育プログラム

TQMを効果的、効率的に進められるよう、QC（Quality Control：品質管理）手法について9つの研修カリキュラムがあります。社員区分問わず、誰でも必要なタイミングで研修を受講できます。

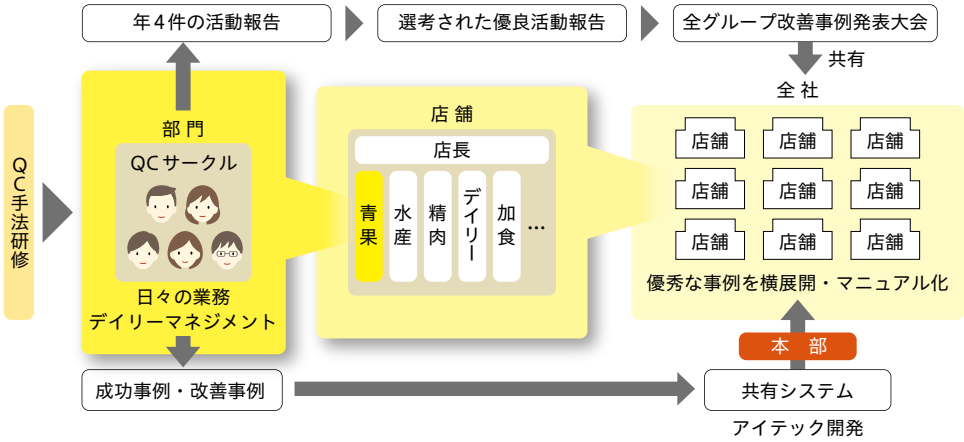
成功事例・改善事例

改善活動で行った対策やデイリーマネジメントで効果のあった対策は、成功事例共有システムに登録し、本部や他の店舗と共有します。効果が検証された事例は標準化し、水平展開することで全社的な品質向上につながっています。

年4件の活動報告と発表機会

年間4件のテーマに取り組むQCサークル活動、SUM活動には事例を発表する機会があります。毎年春と秋に各部署から発表会や評価によって選考された事例は、改善事例発表大会で発表されます。誰もが大会に参加でき、聴講することで優れた取り組みを社内で共有しています。

職場で生まれた優秀な事例を全社選考共有化することで全社の品質を底上げ



ミライにつながる人材育成

アクシアル リテイリングでは、米百俵の精神を受け継ぎ、社外の皆様と協力しながら、多くの子供たちに学校の枠組みを超えた教育の機会を提供することで、これからの社会づくりの担い手を育むことを目指しています。

自律的な成長の支援

原信サマースカラシップ

長岡市とアメリカ テキサス州フォートワースは、姉妹都市の関係にあり、両市は高校生交換プログラムを実施しています。

このプログラムは、両市の高校生各8名がペアを組み、1週間ずつ交互にホームステイを行い、両国の文化について理解を深めることを目的としています。原信が資金を提供し、長岡市国際交流公開が運営しています。

長岡市長表敬訪問

1991年にスタートし、地域の皆様への恩返し、そして海外の異文化に触れ視野の広い人間になってほしいと願いから継続しています。コロナ禍の影響で一時中断されましたが、2024年に30回を迎え、長岡市より地域の国際化に貢献したとして、感謝状をいただきました。

高校生商品開発チャレンジin原信本部

新潟県内高校生を対象に、キャリアデザインのきっかけをつかむことを目的としたワークショップ「社会を見て・感じ・取り組んでみる」が、ながおか・若者・しごと機構主催、長岡技術科学大学、長岡造形大学、原信協力のもと2日間にわたって開催しました。

20名の高校生が参加し、大学の講義さながらの「アイデア発想」や「デザイン思考」を学びました。また、原信本部では「高校生が考える食べることで幸せになる商品企画」に挑戦し、原信が提供する商品の「豊かさ」「楽しさ」「便利さ」について理解を深める機会となりました。

グループごとに商品を企画

前橋商業高校との共同開発

フレッセイでは、群馬県と締結している地域活性化包括連携協定の一貫で、高校生と商品の共同開発を行っています。この取り組みは、今年で15年目を迎えます。

2024年度は前橋商業高校4名の生徒が「ぱくもち！ちぎり焼きまんじゅうパン」を開発し、2024年12月下旬まで38店舗で販売されました。

「魚の下ごしらえ教室」の開催

調理を通じて「食の大切さ」「感謝のこころ」を醸成する目的で、地域の小学校と連携して開催しています。

料理の基本である「下ごしらえ」は、様々な料理をするうえでの基礎となります。また昨今は「魚離れ」が進んでいることから、必須栄養素も高い「魚」に着目し簡単な下ごしらえの方法を、楽しく学んでいただく場としています。

小学生へのレクチャー

長岡技術科学大学でTQM講義

国立大学法人 長岡技術科学大学 情報・経営システム工学課程「経営システム学」の講義の一環として、原信がゲスト講師となりTQM講座を行っています。

TQMについての講義、QC手法の演習を通じてTQM活動や品質管理について知っていただく機会になっています。

公益財団法人　長岡社奨学会

長岡市の先覚者が設立した育成事業団体「長岡社」の人材育成の精神を引き継ぎ、原信は1997年より長岡社奨学会の運営を支援しています。

長岡社奨学会は、新潟県の高等学校や工業高等専門学校を卒業し、大学への進学を希望する学生のうち、学業優秀でありながら経済的な支援が必要な方に対し、奨学金を支給することで社会に貢献する人材の育成を目指しています。また、学費の貸与や給付に加え、地域の文化・教育・スポーツ・国際交流活動への資金援助を行い、地域の発展と人材育成に貢献しています。

地域に根差したスーパーマーケットとして

アクシアル リテイリングは、地域の皆様の健康的な暮らしと、かけがえのない地域文化の継承を、サポートしてまいります。

地域の健康づくりのお役立ち

「からだよろこぶデリ」の販売

原信・ナルスでは、2021年より新潟県独自の「おいしくてからだよろこぶ」基準を満たした「からだよろこぶデリ」を新潟県内店舗で販売しています。

販売しているお弁当

原信・ナルス ウォーキングデー

原信とナルスでは、より健康的な暮らしに寄与することを目的に、「原信・ナルス ウォーキングデー」を開催しています。2024年度は40店舗で延べ617名の皆様より参加いただきました。今後も「食」だけでなく、「運動」の大切さも知っていただくきっかけづくりになるように取り組みます。

ウォーキングを楽しむ

地域の食文化を継承

山理屋小国饅頭

長岡市小国地区で100年以上にわたり和菓子を製造販売してきた山理屋菓子舗様が廃業を決定された際、その看板商品である「小国饅頭」の味を受け継ぎたいと願い、店主から製法を伝授いただきました。直火炊きのあんこの深い甘さと、塩味の効いたもちもちの皮が特徴の伝統の味を、当社グループのローリーが製造し、現在、原信・ナルスおよび一部のフレッセイ店舗で販売しています。

「小国饅頭」は地元で長年愛され、受賞歴もある和菓子であり、当社グループで発売以来、多くのお客様からご好評をいただいています。これからも地域の伝統の味を守りながら、地域の文化や産品を未来へつなぎ、地域経済の発展に貢献してまいります。

地域のお祭り協賛

アクシアル リテイリングは、出店エリアのお祭りに協賛しています。

日本三大花火大会の一つである『長岡まつり大花火大会』では、「平和」「慰霊」「復興」の願いを込め、正三尺玉三連発を打ち上げ、大会を代表するプログラムとなっています。

地域に根差したスーパーマーケットとして

アクシアル リテイリングは、地域の皆様の日々の暮らしに寄り添い、それぞれのライフステージに合わせたサポートに努めています。

「もったいない」を「ありがとう」に

フードバンク活動支援

生活が困窮し満足に食事を食べることができない人がいる一方で、まだ食べられるのに捨てられている食品もあります。

原信では原信労働組合とともに、食のセーフティネットを支えるフードバンクながおか様に会員企業として協賛しています。原信労働組合のフードドライブ活動では2024年度は57kgの食料をご提供しました。

「みんな食堂」のお手伝い

孤食を防ぐ取り組みとして「みんな食堂」の活動が地域で広がっています。原信では店舗で不要となる食材をご提供させていただいています。2024年度は約854kgの食材をご提供しました。
（原信城岡店・宮内店・花園店・旭岡店・美沢店・新保店・古正寺店・関原店・見附店の9店舗）

ライフステージに寄り添ったご支援

子育て支援への協賛

地域の子育て支援の一環として、県や市が発行する子育て支援カードに協賛しています。

新潟県内では子育て支援ネットワーク「トキっ子くらぶ」に加盟しており、会員の皆さまへ毎月1回、独自の割引クーポン券を配布しています。また、レジでカードを提示すると、お買上げ金額から5%の割引サービスを受けることができます。

当社は、子育て家庭の経済的負担を軽減し、より安心して暮らせる環境づくりに貢献することで、地域社会の発展に寄与してまいります。

シルバーズデーの開催

会員登録していただいたお客様を対象にシルバーズデーを開催しています。

原信は、毎週木曜日と年金支給日にお買上げ金額から割引きをする「いきいきシルバーズデー」、ナルスでは年金支給日に「シニア会員ポイント5倍デー」を行っています。

フレッセイの群馬県内11店舗では、毎週火曜日に、「ぐーちょきパスポート5%引きの日」、栃木県内3店舗では、毎週火曜日にお買上げ金額から5%引きする「いきいきシニアデー」を開催しています。

TOPIC

人生100年時代を支える「長岡100歳大学大学院」への支援

当社は、人生100年時代に対応した学びの場「長岡100歳大学大学院」（2023年9月開学）の活動を支援しています。健康寿命の延伸や持続可能な社会の実現に向け、基礎教養と実践的知識を通じて自立したアクティブシニアを育成。壮年以降の人々が経験と知識を活かしながら学び合うことで、地域社会の活性化と地方創生に貢献しています。当社はこうした取り組みを通じて、地域と共に歩む企業を目指しています。

新潟県の結婚支援事業「mari＊pass」への協賛

原信・ナルスは、新潟県の結婚支援制度「マリッジパスポート（mari＊pass）」に賛同し、2024年12月24日より協賛しています。mari＊passは、結婚予定または新婚カップルが特典を受けられる制度で、当社では県内のサービスカウンターにて会員証を提示された方に毎月1枚の割引クーポンを配布しています。地域密着型スーパーとして、結婚と新生活を支援し、温かい地域社会づくりに貢献してまいります。